

※※※保護者の方にも読んでもらいましょう。※※※

TO the NEXT from HERE

～ここから次の場所へ～

72回生 進路通信
発行日 2018年(平成30年)
6月1日 金曜日
第10号

子曰く、苗にして秀でざる者あり。秀でて実らざる者あり。
(孔子「論語」)

苗まで育ったのに穂を出さないものもある。穂を出した方がいいが、実を結ばずに終わるものもある。まるで、プロ野球の老監督のボヤキに出てきそうな言葉です。持っている力を発揮できずに終わってしまう多くの若者を見てきた指導者というのは、2500年前も今も、同じような感慨を抱くかもしれません。折角芽吹いて苗まで成長したのに、穂も出さず花も咲かせず止まってしまう人。穂を出したのに、実をつけずに終わってしまう人。このような人と、立派な花を咲かせ、果実を実らせる人との違いはどこにあるのでしょうか。同じような才能・能力を持っていても、カゴ一つ分を運ぶかどうか、もう一步の努力をするかしないかで、運命は変わってしまうのです。

学校説明会に参加して

5月26日(土)、に県立明石城西高校「グローバル探究コース」と県立明石清水高校「人と環境類型」の学校説明会がそれぞれの学校で行われました。

それぞれの学校説明会に参加した生徒の感想の一部を要約して掲載します。

【明石城西高校】

- ・入学して1年経つと英語がスラスラ話せるようになっていたことが凄いと思った。
- ・外資系企業や海外修学旅行などで英語でコミュニケーションをとると聞いて驚いた。
- ・一人一台タブレットを使って、授業や課題のやり取りをしていたところが凄いと思った。
- ・入試問題を解いたが、次回以降はリスニングなどの体験もあるし、今回の入試問題の解説も聞いていてわかりやすかったのが良かった。
- ・中学校の教科書をきちんと理解していたら解ける問題だと聞いたので、しっかりと復習をしたいと思った。



【明石清水高校】

- ・人と環境類型では、「いのちと未来を大切に思い、行動する力を持った人づくり」を目標にしている中で、「人の役に立ちたい」とか「人前で話せるようになりたい」という想いを持った生徒がいることを知った。
- ・1日高校という幼稚園児が1日高校生の生活を体験するプログラムがあることに驚いた。
- ・どうすれば、自分の思いや考えを人に上手く伝えることができるのかを考えることができたのが良かった。
- ・目だけでコミュニケーションをとることの難しさを知った。

今回2つの学校の説明会の感想を載せましたが、大事なことが2つあると思います。

- ①中学校の教科書をきちんと復習しておけば、入試問題は解ける。
- ②人とのコミュニケーションは直接顔を見ながら行う。ただし、相手の考えと自分の考えには違いがあるので、『伝え方』がとても重要である。

これからも、学校説明会(オープンスクール等)は続きますので、積極的に参加してほしいと思います。

中間テストの講評と今後の勉強のポイント

次に繋げよう！！

国語	国語のワーク、新研究から全く同じ問題を出題したにもかかわらず、できていない人が多かったです。前回にも言った漢字のはね、とめ、はらいが、まだ、いい加減な人がいます。文字は正確に、はっきりと大きく書きましょう。テスト返却時に説明したことをもう一度確認して、しっかり復習しておいて下さい。
数学	式の展開や因数分解は何度も繰り返し練習することが大切です。特に因数分解は2学期に学習する2次方程式を解くときに利用します。式の形を見ただけで共通因数なのか公式なのかを判断し、正確に解く力が必要です。 また、3年生では新しい内容を学習しながら、1・2年生の内容の復習をしなければなりません。毎日の授業の始めに小プリント(レスキュー99)をやっていますが、計算方法や重要な公式を忘れてしまっている人も多くいます。1・2年生の教科書やノート、ワークを参考にしてその日のうちに確認する習慣をつけるようにすれば実力は確実にアップします。何度も言いますが、毎日の地道な積み重ねが大切です。
社会	今回は、第二次世界大戦・太平洋戦争を中心とした範囲でした。修学旅行中の平和学習とも関連していたことやそれぞれの頑張りもあり、平均点も高かったように思います。期末テストは戦後の日本や国際関係を中心とした範囲となります。現在の国際情勢と比較しつつ、新聞やニュースもしっかりと観ておいてください。時事問題も中に含む予定です。きちんと毎日の復習に取り組みながら、コツコツと完全学習にも取り組んでください。
理科	3年間の総整理の問題集からの出題は、しっかり解けていました。この調子で、1、2年生の復習も頑張りましょう。生物の範囲は、しっかり暗記ができていました。ここで、全体的にしっかり点が取れていたと思います。イオンのところは、できている人とできていない人の差が出ていました。まずは、イオン式や電離式をしっかり覚えましょう。期末テストはすぐそこです。頑張りましょう。
英語	初めて新研究をテスト範囲に取り入れました。5月の連休と修学旅行明けの2回に分けてノート提出をしてもらいましたが、その後、テスト範囲として意識して、丁寧にやり直しをした人はどのくらいいたのでしょうか。練習問題をいきなりやるのではなく、左ページの文法の解説などもじっくり読めていたのでしょうか。提出課題だからやりました、出しました、だけでは自分のための学習にはなりません。自力でできなかったところ、1・2年で学習したけれど忘れてしまっていたところなど、各自で自分の課題をみつけて、「出すため」でなく、自分のものにするために、新研究を活用しましょう。

気がつけば、もうすぐそこに期末テストが迫っています。あと3週間もすれば、期末テスト(6/20～22)です。中間テストの復習もしながら、授業に集中して、期末テストに向けての準備をしましょう。今の皆さんは、時間を無駄に過ごすことはできません。1回のテストが終わる度に、進路決定の日が近づいています。1時間の授業を大切にしてください。

6月に入ると、生徒向けに進路説明を行います。また、高校の先生方にも何人か来ていただいて、学校や学科の特色を説明してもらうことにしています。また、15日金曜日には保護者向けの進路説明会も行います。進路希望調査も6月中旬ごろに実施する予定です。これまでの成績や進路学習、進路説明会や高校の先生の話参考にして、今の自分の考えを書いてください。その際、必ず保護者の方とも話をしたうえで書くようにして下さい。

